

令和7年3月14日

指導鑑定士各位

公益社団法人 日本不動産鑑定士協会連合会
事務局 実務修習担当課

模擬取引事例閲覧料のご請求方法について（ご案内）

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は実務修習の運営に関し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、模擬取引事例の閲覧料について、改めてご案内いたします。

謹白

◆「模擬取引事例」の閲覧料

1件当たり一律で1,100円（税込）。

請求は、毎年3月・7月・10月の月末締めとなり、「模擬取引事例システム」から、指導鑑定士各自が請求書のダウンロードを締日の翌月以降に行う。

※ 第19回実務修習より初回提出が4月15日に変更となっておりますが、模擬取引事例の閲覧料締め日は第18回実務修習時から変更なく3月末のためご注意ください。

4月1日～4月15日取得分は7月末締めにてお支払いとなります。

※ 納入締切日は、請求を締めた月の翌月末日です（例：3月末分〔12月1日～3月31日取得分〕として取得した場合 → 4月30日締めとしてご請求）。

◆「模擬取引事例」の取得分事例に係る請求書出力方法について

請求書出力方法については、次ページ以降のマニュアル（抜粋）をご覧ください。
模擬取引事例システムの全体マニュアルは、ホームページの会員専用ページ「研修/模擬取引事例 → 模擬取引事例システム」ページにある「●各種マニュアル等」の「模擬取引事例システムマニュアル」からご覧いただけます。

請求書出力後、当該請求書に記載された本会指定の銀行口座へご請求金額をお振込みください。

※ 振込手数料は、指導鑑定士各位にてご負担ください。また、金融機関でのお振込み控えは領収書の代わりとなりますので、大切に保管してください。

※ 同一法人に複数名の指導鑑定士が所属されている場合、合算金額による一括お振込みも可能です。

※ 法人名義でお振込みされる場合は、恐れ入りますが、「振込人名義」の法人名の後ろに指導鑑定士の個人名を併記してください。（文字数が多くなる場合は、苗字のみ併記可、文字数の都合で、指導鑑定士の個人名の入力に困難な場合、事務局実務修習担当課宛 FAX等書面にてご連絡ください。）

※ 口座自動引落・クレジットカード払いや電子マネーのご利用には対応しておりませんので、ご了承ください。

以上